

ペトリフィルム™ カビ・酵母測定用プレート

(YMプレート)

検査時間を軽減、人による測定誤差も軽減
寒天培地で行う塗抹作業が不要です。

簡単操作

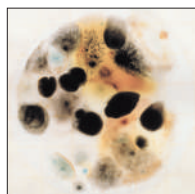
- 寒天培地で行う塗抹作業が不要

作業効率アップ

- できあがり培地のため培地調製が不要
- クロラムフェニコール等の抗生物質の添加が不要

正確な検査

- 国際的な第三者認証取得済み
- ポテトデキストロース寒天培地の結果と高い相関あり
- 指示薬によりコロニーが染色され判定が容易



製品仕様

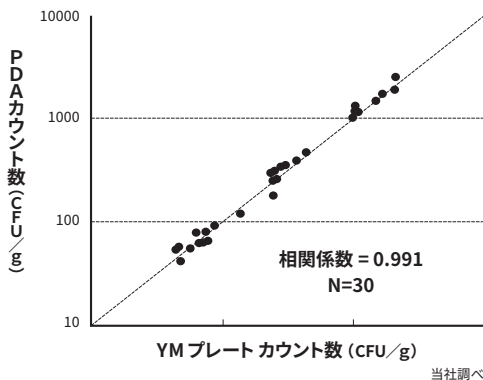
- 対象菌種 : カビ・酵母
- 培養温度 : 20 ~ 25°C
- 培養時間 : 5日間
- 適正測定範囲 : ≤ 150

代表的な認証・承認



AOAC OMA

ポテトデキストロース寒天培地 (PDA) との相関関係



S. cerevisiae IFO1661、および *Saccharomyces* sp. (Dry Yeast) を用いて菌数比較試験を行ったところ、ポテトデキストロース寒天培地の結果と高い相関が得られています。

製品番号	製品名	入目/箱
6407YM	ペトリフィルム™ カビ・酵母測定用プレート (YMプレート)	100枚入 (50枚 × 2袋)
6417YM		1,000枚入 (50枚 × 20袋)

食品微生物の検査手順(カビ・酵母数検査)

参考:食品衛生検査指針 微生物編 改訂第2版 2018

5日

ペトリフィルム™ カビ・酵母 測定用プレート(YMプレート)での検査方法

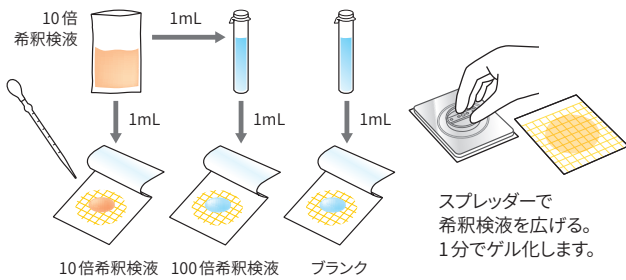
1. 検査に必要な備品を準備する。



2. 培地を準備する。

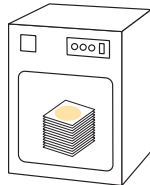


3. 希釈検液をプレートに接種する。



4. プレートを培養器に入れる。

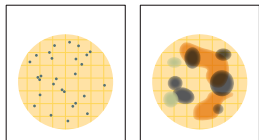
20~25℃で5日間培養します。



5. 菌数を測定・算出する。

- 大きく、境界のはっきりしないコロニー：カビ
- 小さく、境界のはっきりしたコロニー：酵母

※カビ・酵母の各コロニーの詳細な特徴はペトリフィルム™ カビ・酵母測定用プレート解説書をご参照ください。



6. 滅菌して廃棄する。

廃棄物は分類して廃棄する。
器具は洗浄して片付ける。



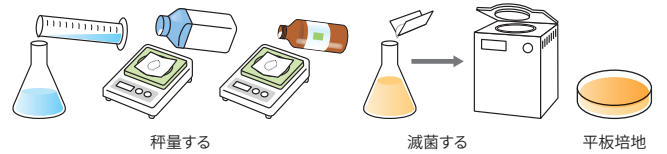
5~7日

標準的な寒天培地での検査方法

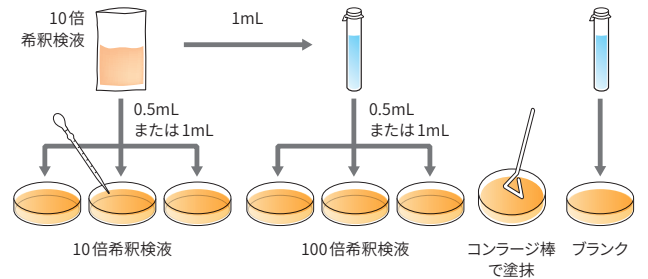
1. 検査に必要な備品を準備する。



2. 培地を準備する。



3. 希釈検液をシャーレに分注し、塗抹する。

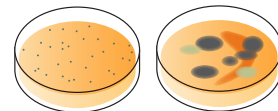


4. シャーレを培養器に入れる。

シャーレを倒置する。 23~25℃で5~7日間培養します。

5. 菌数を測定・算出する。

コロニー数を測定し、菌数を算出する。
(試料1gまたは1mLあたりの菌数に換算する。)



6. 滅菌して廃棄する。

廃棄物は分類して廃棄する。
器具は洗浄して片付ける。

